

【協力会社紹介】大崎軌道工業株式会社

皆さんこんにちは。大崎軌道の門間です。出向してからあっという間の2年5ヶ月でした。無事故と言わないまでも重大な事故・事象を発生させることなく工事を進めて来られたのも、社員一人一人が保線のプロとして誠心誠意仕事に向き合った結果だと思っています。



今後も『当たり前的事を省略せず確実な実践』と『意識を含めた確認行為の実践』の2項目を念頭に、チーム小牛田の一員として更なる安全レベルの向上を目指して行きます。

○機械化のキーマン紹介(木村工事主任)

木村工事主任は会社創立時からのメンバーで、機械化を進める上でなくてはならない存在の一人です。日々、軌工管として従事しながらBHOPもこなすオールマイティーな熱い男です。出張所からの信頼も厚く、施工検討会や週間打合せ時には疑問点・問題点・意見・要望等、積極的に発言しています。



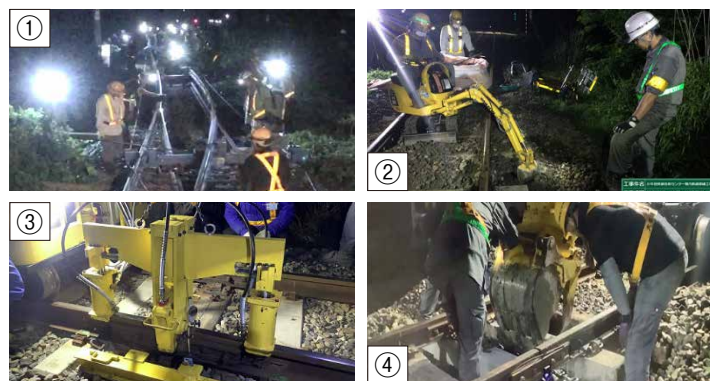
今後も出張所とコミュニケーションをとりながら、弊社の中堅かつ若手の牽引者として、更なる飛躍を願っています。

(コメント：門間)

《トピックス》

○機械化推進の取組み

昨年度は、①レール交換機によるレール交換、②ミニBH+移動用トローリーによる道床部分入替、③継目落ち矯正機による継目落ち対策、④グラップリングバケットによるマクラギ交換と道床部分入替同時並行等、多数実施しました。いずれの作業も労力軽減、生産性向上、作業の効率化が図られたと感じています。



今年度も6/28・7/3・10夜にBHライニングアタッチメントによる通り整正、8/11・12・13夜にBHマクラギ切断グリッパーによる分岐マクラギ交換を作業規制期間中に施工し、トラブルもなく無事故で終了する事が出来ました。また、9/12夜にはレール交換機によるロングレール交換があります。今後も出張所と一体となって、施工検討・取扱訓練・現場調査等を実施しながら、機械化推進に取り組んで行きます。



(左)切断グリッパー



(右)ライニングアタッチメント

○機械取扱訓練

初めて使用する機械ごとに、メーカー指導のもと、作業の勘所・取扱訓練を実施しました。事前にリスクを洗い出すことができ、傷害事故防止・トラブル防止に繋がると期待しています。

【取扱訓練 実施状況】



レール交換機



継目落ち矯正機



切断グリッパー



ライニングアタッチメント

○職場のホープ紹介

松岡 豊(まつおか ゆたか) 38歳

今年6月にGS溶接技術者に合格した松岡豊さんは、鉄道経験はまだ2年ですが、会社の仲間からは“経験5年以上のベテラン”とよく言われます。仕事を覚えるのが早く、これからの溶接Gを担う即戦力となることを期待しています。

(本人コメント)

《鉄道経験》2年

《趣味》ドライブ

《特技》なし

《夢》海外旅行

《抱負》安全第一で作業を行う



澤口 健(さわぐち たけし) 41歳

今年6月にGS溶接技術者に合格した澤口健さんは、一言で表すなら「天然、癒し系」です。でも、レール溶接訓練では、指摘されたところ出来るまでコツコツと練習して、人一倍頑張っ合格した努力家です。これからの更なる成長を期待しています。

(本人コメント)

《鉄道経験》3年

《趣味》犬の散歩

《特技》柔道

《夢》マイホームを購入する

《抱負》溶接技術者として一日一日を大切に早く戦力になるように取組みます

